

滋賀県保健医療計画

令和6年（2024年）3月

滋 賀 県

目 次

第1部 総論

第1章 計画に関する基本事項	1
1 計画改定の趣旨	1
2 計画の位置づけ	1
3 計画期間	2
4 SDGs	2
5 ロジックモデル	3
第2章 保健医療環境の概況	4
1 地勢	4
2 人口	5
3 人口動態	6
4 平均寿命と健康寿命	9
5 疾病構造の動向	11
6 後期高齢者医療費と平均在院日数の状況	14
7 保健医療施設等の状況	15
8 医療福祉にかかる現状と課題	19
第3章 基本理念	23
1 基本理念と目指す姿	23
2 基本的な施策の方向性	23
3 取組の重点事項	23
第4章 保健医療圏	25
1 設定の趣旨	25
2 保健医療圏の区分	25
3 二次保健医療圏について	25
第5章 基準病床数	30
1 基準病床の考え方	30
2 保健医療圏別基準病床数および既存病床数	30

第2部 健康づくりの推進

第1章 健康づくりと介護予防の推進	32
1 健康づくり	32
2 保健対策	34
I 歯科保健	34
II 母子保健	38
3 介護予防	53

第3部 総合的な医療福祉提供体制の整備

第1章 医療福祉提供体制のあり方	59
1 地域医療体制の整備	59
2 医療機関の機能分化と連携	59
3 医療と介護の一層の連携	59
4 公立・公的病院等の機能充実	60
5 保健所機能の充実強化	62
第2章 地域医療構想	63
1 滋賀県地域医療構想の策定	63
2 滋賀県地域医療構想策定後の取組	63
第3章 疾病・事業ごとの医療福祉体制	65
1 がん	65
2 脳卒中	70
3 心筋梗塞等の心血管疾患	72
4 糖尿病	74
5 精神疾患	83
6 救急医療（小児救急を除く）	97
7 災害医療	111
8 小児医療（小児救急を含む）	125
9 周産期医療	141
10 へき地医療	151
11 新興感染症発生・まん延時の医療	157
12 在宅医療	161
13 認知症	173
14 慢性腎臓病	182
15 難病	189
16 アレルギー疾患	198
17 感染症	202
18 その他疾病	228
19 臓器移植・骨髄移植	230
20 リハビリテーション	235
21 障害保健医療福祉	239
22 薬事保健衛生	242
第4章 健康危機管理の充実	250
1 健康危機管理体制	250
2 狂犬病	254
3 毒物劇物	256
4 食の安全	258
第5章 安全、安心な医療福祉サービスの提供	263
1 医療安全対策の推進	263

2	医療機能情報公開の推進	266
3	医療情報化の推進	268
第6章	患者・利用者を支える人材の確保	271
1	医師	271
2	歯科医師	272
3	薬剤師	275
4	保健師・助産師・看護師・准看護師	278
5	管理栄養士・栄養士	288
6	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	290
7	歯科衛生士・歯科技工士	292
8	精神保健福祉士	295
9	その他の保健医療従事者	297
10	介護サービス従事者	299
第7章	外来医療に関する機能提供体制の確保	307

第4部 計画の推進

第1章	推進体制および評価	308
1	推進体制と役割	308
2	進行管理と評価	309

注：本文中の＊は、用語解説参照

《分野ごとの構成》

目指す姿

-
-

各分野において、様々な施策の最終的な成果として目指す姿を示します。(分野アウトカム)

取組の方向性

- (1)
- (2)
- (3)

下で記述する**現状と課題**を踏まえ、**目指す姿**を実現するために、取り組むべき大まかな方向性を示します。(中間アウトカム)

現状と課題

- (1)
-
- (2)
- ア
-

各分野における現状と課題を整理します。

取組の方向性に示す項目ごとに、さらに具体的にどのような施策に取り組むのかを示します。(アウトプット) ※実施主体が明示されていない場合は、県が実施主体であることを意味します。

具体的な施策

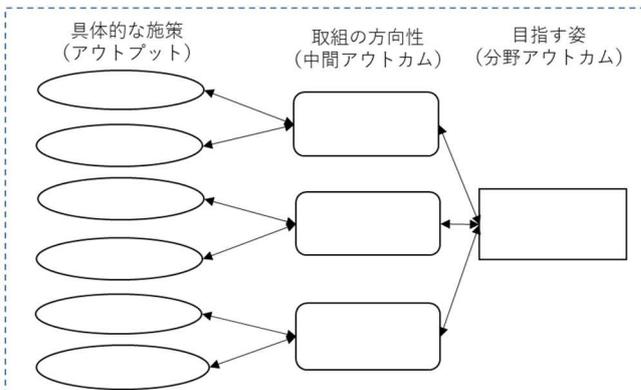
- (1)
- ア
-

目指す姿の実現へどれだけ近づいているか、あるいは施策がどの程度進んでいるかを把握できる項目を《**数値目標**》として設定します。

《数値目標》

目標項目	現状値 (R5)	目標値 (R11)	備考

《ロジックモデル》



記載されている**目指す姿**、**取組の方向性**、**具体的な施策**との関係を図式化して示します。